

観光推進局 提出資料

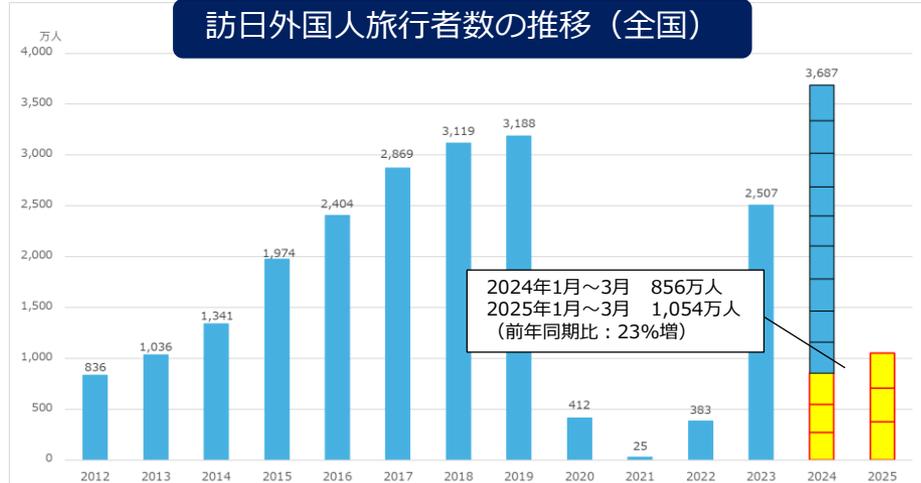
令和7年7月18日

現状・課題①

- 2024年の訪日外国人旅行消費額は8兆円を超えたが、その経済効果は地方には十分波及していない
- 2024年の訪日外国人旅行者数は約3,687万人と過去最高年間合計
- 本県においても、訪日外国人旅行者（延べ宿泊者数）は回復しており、欧米豪については、イギリス200.0%、フランス155.7%、アメリカ119.8%と、いずれもコロナ前の水準を上回っている。



(出典) 観光庁「インバウンド消費動向調査」



(出典) 観光庁「宿泊旅行統計」



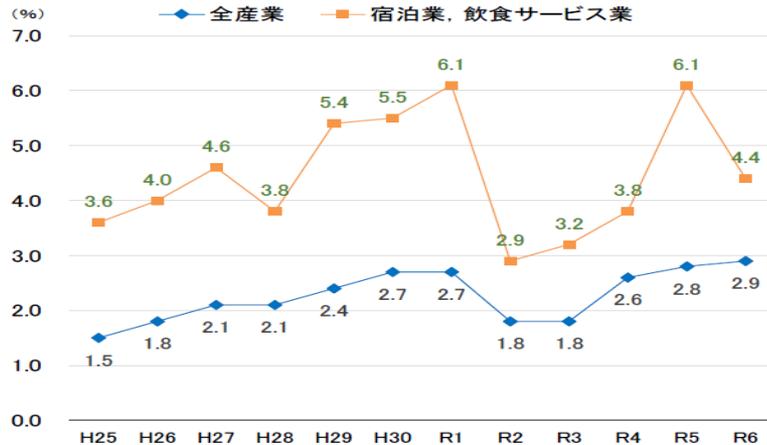
国・地域別の状況 (富山県)

	2019年	2024年	対2019年
台湾	99,010	82,940	83.8%
中国	34,970	35,350	101.1%
韓国	20,460	19,960	97.6%
香港	32,760	14,500	44.3%
タイ	10,020	9,970	99.5%
アメリカ	7,280	8,720	119.8%
シンガポール	6,860	8,440	123.0%
イギリス	1,460	2,920	200.0%
フランス	1,150	1,790	155.7%

現状・課題②

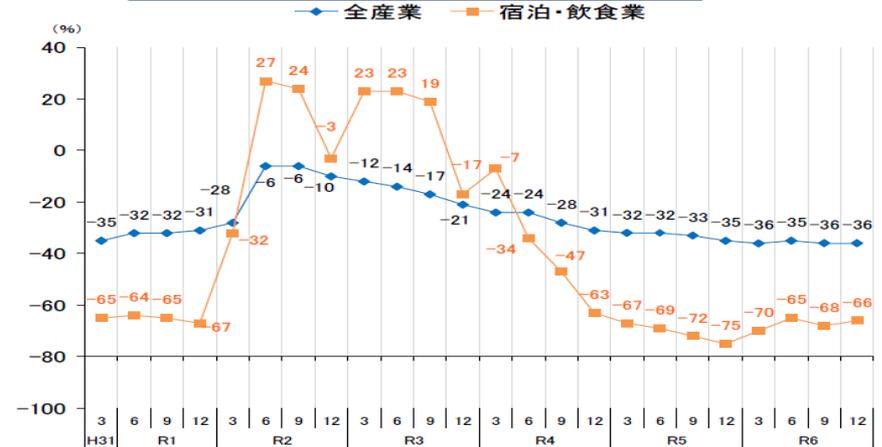
- 観光需要の回復等に伴い、雇用人員判断DIが悪化するなど**人手不足感が高まっている状況。**
- 宿泊業の「**労働生産性**」「**賃金**」は**全産業の水準を下回っている。**
- 「**担い手不足**」「**生産性の低さ**」が**大きな課題。**

欠員率の推移



(資料) 厚生労働省「雇用動向調査」に基づき観光庁、厚生労働省作成

雇用人員判断DI (日銀短観) の推移



(資料) 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」(日銀短観)に基づき観光庁、厚生労働省作成

労働生産性の推移 (全国)



(資料) 財務省「法人企業統計調査」に基づき観光庁作成

賃金 (年間賃金総支給額の推移) (全国)



(資料) 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」に基づき観光庁作成

- ✓ 従業員が高齢化。求人に対する応募がない。
- ✓ 専門職の人材の確保が難しい。
- ✓ 人手不足ではなく、人材不足。若手中堅層やリーダークラスがこれまで体系的な育成・指導を受けてこなかったため、人材マネジメントが困難で、今後の次世代リーダー育成が課題。
- ✓ 人材確保に向けて、既存従業員のマルチタスク化も重要。
- ✓ 外国人スタッフのサポート体制を充実させてほしい。
- ✓ 小規模施設では、働き方を改善しようとしても限られた人数でどうすればよいか分からない。アドバイスやセミナーがあればよい。

宿泊事業者等の取組み

業務の効率化・生産性の向上

◎ 人手不足解消・業務効率化に資するシステム、設備の導入

- ・ 自動チェックイン機、予約管理システム、清掃ロボット 等



従業員の待遇・労働環境の改善

◎ 休館日（定休日）・休館階の設定

- ・ 働き方改革による人手不足対策

◎ 泊食分離

◎ 外国人材、スポットワーカーの活用

経営改善・高付加価値化

◎ 宿泊施設の高付加価値化改修

- ・ 客室を統合（例：2室→1室）し、高付加価値化改修。



- ✓ 客室単価・客室稼働率・満足度の向上
- ✓ 客室数を絞ることで、人員を集中的に活用し、サービスの質を向上、人手不足解消にもつながる



県の主な取組み

持続可能・高付加価値化な観光地域づくり

◎ 高付加価値宿泊施設整備支援制度の創設

- ・高付加価値旅行者向け宿泊施設の誘致を推進（補助率5/100、上限1億円）

◎ インバウンド・ハイエンド層の誘客促進

◎ 観光DXの推進

- ・観光統計データサイト「TOYTOS（トイトス）」等のデータ利活用による戦略立案
- ・観光マーケティングによる戦略的な情報発信
- ・データ主導型観光マーケティング人材の育成

観光人材育成

◎ とやま観光塾（H23～）

- ・魅力ある観光地域づくりを担う人材の育成、観光ガイド育成等
修了生：840人 地域通訳案内士：45人

人材不足対策・生産性向上

◎ インバウンド等に対応した受入環境整備への支援（補助率1/2、上限100万）

- ・宿泊事業者における人手不足対策（自動チェックイン機など無人化・省力化、従業員施設改修等）
- ・サービス・生産性向上を目的としたデジタル技術の活用（オンライン予約・顧客予約管理システム等）

観光需要の平準化

◎ 冬季や梅雨の期間の誘客促進に資する観光コンテンツの造成や磨き上げへの支援



◎ 高付加価値化・持続可能な観光地域づくりのさらなる推進

- ・高付加価値旅行者をターゲットとしたプロモーション
- ・高付加価値旅行者向け宿泊施設の誘致促進

◎ インバウンドを含む高付加価値旅行者に対応できる観光人材の育成 や活躍できる環境の整備（活動機会の創出）

R7.4.1 富山県地域通訳案内士ネットワーク発足

- ・高付加価値旅行者に対応できる質の高い観光ガイド、地域通訳案内士、ランドオペレーター・トラベルデザイナー等を育成するとともに、活動機会の創出を図る

◎ 事業者における受入環境整備への支援

- ・人手不足対策や生産性向上に資する取組みへ引き続き支援
- ・補助制度とともに優良事例をあわせて周知し、事業者の取組みの横展開を図る

◎ 多様な人材の活用

- ・外国人の活用、スポットワーカーの活用、リスキリング
- ・アドバンスト・エッセンシャルワーカーの育成
→地域の観光現場で働き、語学・ホスピタリティ・デジタル・マーケティングなどの高度なスキルを備え、持続可能な観光地域づくりを支える人材

◎ 観光DXの推進

- ・「TOYTOS」のオープンデータ化・AI搭載によるユーザビリティの向上
→行政・事業者 等が分析、施策立案、情報発信に活用
- ・データ主導型観光マーケティング人材の育成